

<https://www.fujielectric.co.jp/feec/>

富士電機E&C株式会社

Fuji Electric Engineering & Construction Co. Ltd.



企業サイト



企業紹介 Movie



信頼し合い、
共に成長し、
未来を創る。

CORPORATE PROFILE

富士電機E&C株式会社

Fuji Electric Engineering & Construction Co. Ltd.

About Us

総合 × 複合 という解決力。

設備に、総合力 × 複合力による付加価値を。
そして、明日の社会に躍動力を。

機能的な設備を通じて電気や空気、水、そしてデータが行き渡る時、産業は活性化し暮らしは豊かに広がっていきます。私たちは、そうした設備の設計から施工、保守までをワンストップでご提供するメーカー系総合設備企業です。富士電機グループのDNAを受け継いだ総合力と複合力を自在に組み合わせたソリューションにより、社会を力強く支え続けます。「もっと最適に。もっと快適を」……私たちは富士電機E&Cです。

History

旧富士電機E&C
株式会社

1923

東京市麹町区に
合資会社高千穂商会を創立

商号を
富士電機工事株式会社
に変更

旧古河総合設備
株式会社

1947

前身である
七星興業株式会社を創立

1969

フジデンキ
エンジニアリング社
(タイ) 設立

1996

東京証券取引所市場第二部上場
(2022年にスタンダード市場へ移行)

商号を
古河総合設備株式会社
に変更

旧富士電機総設
株式会社

1976

富士電機家電株式会社の再編により
富士電機総合設備株式会社を創立

商号を
富士電機E&C株式会社
に変更

2009

富士電機E&C株式会社および
古河総合設備株式会社、
富士電機総設株式会社が統合し、
商号を富士古河E&C株式会社に変更

これまでの100年を糧に、
これからの社会課題の解決に挑戦。

富士電機E&C、古河総合設備、そして富士電機総設。この3社が培ってきた多彩な専門技術を一つに結集することでシナジーを最大化すべく、2009年に富士古河E&Cが設立されました。その後、2025年2月に富士電機株式会社の完全子会社となり、富士電機E&C株式会社として新たに出発いたしました。1923年に合資会社高千穂商会として誕生以来、その歩みは1世紀に及びます。これからも設備エンジニアリングに関する時代のニーズを敏感に捉えながら、未来社会の課題解決に挑んでいきます。



電気設備工事業

[プラント工事業]

産業プラントや公共施設、発電所などの電気・計装工事を主に、その設計、施工に数多くの実績を重ねています。



電気設備工事業

[内線・建築工事業]

屋内外の電気設備や建物の新築、リニューアル工事に加え、太陽光発電設備、CATVなどの情報通信設備にも対応しています。



空調設備工事業

産業用の空調設備やオフィス、医療・福祉施設など、各種施設の空調設備、給排水・衛生設備をご提供しています。

2023

メーカー系総合設備企業として
創立100周年

先進の技術を通じて、ライフラインからネットワークにいたる 社会基盤の構築を支援。

社会インフラ工事

上下水道や廃棄物処理施設、電鉄・道路といった公共施設の電気・機械設備の設計、施工により、豊かな社会を支えます。

産業システム工事

鉄鋼、製紙、石油化学など、産業プラントの受配電設備、各種制御・計装設備建設の計画から設備稼働に一貫対応。製造ラインの特性とお客様のニーズに合わせた最適設計、施工を実施します。

発電設備工事

水力、火力、原子力発電のみならず、太陽光・小水力などの次世代発電の電気設備工事にも柔軟に対応しています。

送電工事（架空線・地中線）

多様な地形・条件に応じた鉄塔の組み立てやケーブルの張り替えといった架空送電線工事や、都市景観の向上や自然災害に強い街づくりのためのケーブル地中電線路などの工事を行っています。



プラント 工事業



内線・建築 工事業

施工実績



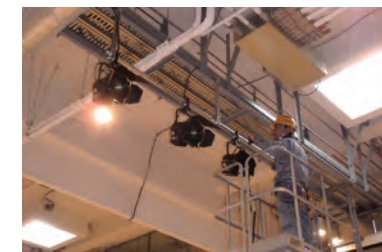
内線工事 | 芸術ホール



建築・土木工事 | ゴルフ場クラブハウス



情報通信工事 | 非常電話設置



内線工事 | 舞台照明設備



内線工事 | 太陽光発電設備



内線工事 | 介護施設

施工実績



社会インフラ工事 | オゾン発生装置



発電設備工事 | 小水力発電設備



送電工事 | 架空送電線



社会インフラ工事 | 浄水場



発電設備工事 | 非常用電源設置



産業システム工事 | 製鐵工場

内線工事

工場などの生産設備や、官公庁施設、オフィスビル、マンションといった民間の電気設備を最適な設計とともにご提供します。

建築・土木工事

建物の新築、劣化診断、耐震補強工事およびリニューアル工事まで、一貫対応。専門工事のプロ集団ならではの効率的で高品質な総合建設工事をご提供します。

情報通信工事

IT時代とともに需要が高まる情報通信工事もお任せください。光ファイバ・ケーブルの敷設から、侵入検知システムや盗難防止システムなど、最新のセキュリティ設備の設計・施工、ネットワーク配線工事まできめ細かに対応します。

生産設備、オフィスや日々の暮らしに、 快適でエコな空調環境を拡大。

産業プロセス空調設備工事

生産設備工場やデータセンター、研究施設などで求められるクリーン環境。その実現を、湿度、気流、空気清浄を踏まえてご提案するとともに設計、施工まで対応しています。また、省エネルギー設備もご提供します。

一般空調・衛生設備工事

人々が快適にすごすために欠かせない空調や給排水・衛生設備の設計、施工に対応。オフィスビル、学校、病院、ホテル、ゴルフ場などの散水設備で多くの実績を重ねています。

空調設備 工事業

空調設備工事業 | Air Conditioning Systems

施工実績



産業プロセス空調設備工事 | データセンター



産業プロセス空調設備工事 | 製薬工場



一般空調・衛生設備工事 | ゴルフ場散水設備



一般空調・衛生設備工事 | 大学設備



一般空調・衛生設備工事 | 総合病院



一般空調・衛生設備工事 | 職業能力開発校

海外事業

産業の発展と快適な暮らしへの想いは、世界共通です。1969年にタイに進出以来、私たちは東南アジアを中心にプラント、電気、空調などのエンジニアリングから施工、メンテナンスまでジャパंकオリティをご提供してきました。これからもグローバルな視点を持って各国の地域社会と協働しながら、現地の社会インフラ整備サポートをめざしていきます。

優れたジャパंकオリティの提供で、 東南アジアを中心とした海外諸国の発展を。

ベトナム
タイ
カンボジア
マレーシア

施工実績



ごみ焼却発電プラント (ミャンマー)



ショッピングモール (カンボジア)



太陽光発電設備 (タイ)



BDCデータセンター (マレーシア)

海外関係会社

タイ	FUJI ELECTRIC E&C (THAILAND) CO., LTD.
ベトナム	FUJI ELECTRIC E&C (VIETNAM) CO., LTD.
カンボジア	FUJI ELECTRIC E&C (CAMBODIA) CO., LTD.
マレーシア	FUJI ELECTRIC E&C (MALAYSIA) SDN. BHD.

エンジニアリング

プラント

資材調達

電気

空調

保守保全

施工



Mission

社員一人ひとりが
現場にこだわり、
「生涯エンジニア」を
貫いています。

人財育成ビジョン

Vision

「STAR PLAN Next」により、
新たな時代に相応しい
プロフェッショナルを育成しています。

Recruitment

**社会を力強く支えていくために、
人材こそを磨いていく。**

計画段階から設計、施工、お客様への引き渡しまで、モノづくり現場は一時も目が離せません。その過程では、お客様との交渉、現場で作業する職人の方々への作業指示や安全管理、現場作業や進捗状況の確認、設計など業務は多岐にわたります。施工管理者として、工事全体の進捗状況を俯瞰しながら常に最適な方法を選択し計画通りに工事を完成させる……そのプロフェッショナルリズムとともに、技術系社員の多くが生涯エンジニアとしてのこだわりを貫いています。

設備という“モノづくり”は、“人間づくり”から。この想いとともに私たちが策定したのが、新たな時代に相応しいプロフェッショナル育成を推進する「STAR PLAN Next」です。2024年度より改訂し、従来のStudy(学び)・Think(考え)・Act(行動し)・Realize(実現する)に加えて、次のステージ・時代に向けて、Sustainable(持続可能な)・Teamwork(仲間と共に)・Ability(能力を)・Research(探求する)人材を育成するために、新人研修から職責別教育、世代別教育、技術者育成教育、女性活躍推進教育など、充実した階層別教育を実施しています。

特に、技術系新入社員については、将来の施工管理者をめざす第一歩として1年間に及ぶ研修期間を設定。技術講習や現場実習、資格取得といったカリキュラムにより、施工管理技士、電気工事士など多くの有資格者が現場で活躍しています。





代表取締役社長

日下 高

富士電機E&Cグループは、2009年に3社が統合し、プラント、内線建築、空調、送電、情報通信など幅広い事業分野の技術を有するメーカー系総合設備企業として、「お客様の満足を通じて社会に貢献する」を基本方針に掲げてきました。そして、2025年、富士電機株式会社の完全子会社となり、富士電機E&C株式会社として新たな一歩を踏み出しました。

昨今、地球環境問題は深刻さを増し、世界中が脱炭素社会の実現に向けて動き出す中、エネルギー改革やデジタル化が大きくなるとなっており、世の中はめまぐるしい速度で変化しています。これにより国内でも、クリーンエネルギーへの転換、自動化や省力化への加速、防災による国土強靱化、働き方改革の推進など社会の在り方や産業構造の大きな転換期を迎えており、このような環境の変化に、豊富な施工実績に裏付けられた高い技術力で対応してまいります。

当社グループは、DXを含めた製造現場の最適化やエネルギーソリューション、環境改善の提案などに強みを有する電気・空調の複合施工が出来る数少ない会社であり、メーカー系総合設備企業として様々な分野やシーンでお客様にご満足いただける活動を行っております。また、当社グループは1969年に海外へ進出、東南アジアを中心として豊富な経験を活かし、日系企業の海外進出のご支援や、現地の社会インフラ整備に携わりながら高い技術力により日本品質を提供してまいりました。今後も海外事業の拡大を図りながら、アジア地域の発展に貢献してまいります。

2030年に向けて、当社グループは経営理念に基づく事業活動を通じて新たな価値を創造する企業となるための価値創造ストーリーを策定しました。そして、「もっと最適に。もっと快適を」を合言葉にグループ一丸となり、お客様のご要望に誠実にお応えする企業集団として、ESG経営を推進することで持続可能な開発目標「SDGs:Sustainable Development Goals」の達成に貢献してまいります。

今後も一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

価値創造プロセス

Value-Creation Process

富士電機E&Cグループは、社会課題や世界の潮流を機敏にとらえ、100年にわたって培った強みや経営資本を最大限に活かした総合設備事業を通じて社会価値・財務価値を創出することにより、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に挑み続けます。

詳細はこちら

<https://www.fujielectric.co.jp/feec/company/value-creation/>



〔ESG経営への取り組み〕

私たち富士電機E&Cグループは、経営理念の実践により、サステナブルな社会の形成と企業の持続的成長を目指しています。事業活動を通じて価値を創造し、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献していくため、気候変動をはじめとするグローバルな社会課題の解決に取り組んでいます。

社会とともに永続的に発展していくために、環境・社会・ガバナンス（ESG）分野において優先的に取り組むべき重要課題「マテリアリティ」を特定し、それに対応する具体的な取り組みと2030年までの目標を定め、グループ一丸となって推進することでより良い未来を創ってまいります。

富士電機E&Cのマテリアリティ（重要課題）

マテリアリティとSDGs

富士電機E&Cグループは、事業を通じてSDGs達成をはじめとする社会課題の解決に貢献し、中長期的に成長していくために取り組んでいくべき8つのマテリアリティ（重要課題）を特定しました。

	マテリアリティ	対応するSDGs
環境 Environment	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの削減 自然エネルギーへの取り組み強化 資源循環型社会への貢献 	<div>7 気候変動に具体的な対策を</div> <div>9 産業と地域発展の推進（人々の雇用と所得の向上）</div> <div>11 住み続けられるまちづくりを</div> <div>13 気候変動に具体的な対策を</div>
社会 Social	<ul style="list-style-type: none"> 労働安全衛生の推進・施工品質の向上 健康経営の促進（働き方改革の推進） 多様性のある人財の確保と育成 責任あるサプライチェーン・マネジメントの推進 	<div>5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div>8 働きがいも、経済成長も</div>
ガバナンス Governance	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンスの強化 	<div>16 平和と公正な社会を築こう</div>

具体的な取り組みやKPIは富士電機E&Cのウェブサイトをご覧ください。



社会課題の解決に向けて

■ ダイバーシティ＆インクルージョン

社会のニーズに対応し永続的に発展していくため、多様性を尊重し、さまざまなバックグラウンドを持つ人財が活躍する組織づくりを進めています。65歳定年や再雇用の制度整備のほか、女性活躍推進においては、女性の技術系社員や管理職比率の目標を掲げ実現を目指しています。

■ 働き方改革（ワークライフバランス）

全社員が心身ともに健康で豊かな生活を送れるようワークライフバランスの実現を目指しています。課題解決に向けた働き方改革委員会の設置や健康相談室の常設に加えて、時差出勤やテレワーク、各種休暇制度の拡充などの具体的な施策を実行し、柔軟な働き方への取り組みを強化しています。

地域社会とのコミュニケーション

国内や海外拠点を有する東南アジアで、地域社会と連携した活動を展開

熊野古道道普請



世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を図るため、熊野古道中辺路において新入社員を中心とした道普請を行いました。

在日カンボジア留学生協会への寄付



教育環境に恵まれないカンボジアの子どもたちに、文房具や教材などを送り届けるため、在日カンボジア留学生協会を通して寄付を行いました。

タイ王国パタヤビーチ清掃



当社の現地法人があるタイ王国のパタヤビーチにて、約2kmの清掃活動を実施しました。